

平成24年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	輸入食品の監視体制強化等事業(東日本大震災分)		担当部局庁	食品安全部		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度		担当課室	監視安全課		滝本 浩司	
会計区分	東日本大震災復興特別会計		施策名	IV-4-1 食品等の安全性を確保する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	食品衛生法第2条等		関係する計画、通知等	農畜水産物等の放射性物質検査について(部長通知)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	平成23年3月11日に発生した東京電力福島第一原子力発電所事故に係る食品の放射性物質の汚染について、各自治体を実施している食品中の放射性物質検査を補完・検証し、より効果的な検査を実施することによって、飲食物に起因する衛生上の危害を防止し、もって国民の健康の保護を図るとともに、市場に流通している食品への国民の安全・安心感を高めることを目指す。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	検査機器の設置台数が少ない等の理由により、食品中の放射性物質の検査の実施が困難な自治体から、検疫所及び厚生労働省所管の試験研究機関で放射性物質検査を受け入れ、各自治体の検査計画の円滑な実施を補完する。 また、流通段階での食品の買上調査を行い、自治体による食品中の放射性物質検査の効果を検証することによって、より効果的な検査が行えるよう必要に応じて、関係自治体に対して検査計画の策定・見直しに関し必要な助言を行うこととしている。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求
		補正予算				77	76
		繰越し等					
		計				77	76
	執行額						
	執行率(%)						
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(24年度)
	当事業は自治体が適切な検査計画を定め、その計画に基づいて検査をしているかを検証するものであり、また、検体の価格及び採取場所が多岐に渡ることから、定量的な目標を定めるものではない。	成果実績	検体	-	-	-	-
	達成度	%	-	-	-		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	検体の産地都道府県 (東京電力福島第一原子力発電所から距離を考慮)	活動実績 (当初見込み)	都道府県	-	-	-	-
				-	-	-	(21)
単位当たりコスト	-(円/件)		算出根拠	食品中の放射性物質に係るモニタリング計画策定推進経費(52,106千円)/検査件数			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	食品等試験検査費	77	76				
	計	77	76				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	食品の放射性物質の汚染対策については、平成24年4月に新基準値が設定され、その後も基準値を超える食品が検出されていることから、本事業は国民の関心も高く、優先度が高い事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	本事業は地方自治体の実施する検査について、自治体の検査計画円滑な実施を国が補完し、また、国が策定を指示している食品の放射性物質の検査計画について、その策定内容を検証し、自治体に還元するものである。
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	—
資金の流れ、使途・費目	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	—
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	—	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	—
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	※類似事業名とその所管部局・府省名	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	食品の放射性物質の汚染について、各自治体の実施している食品中の放射性物質検査を補完・検証し、より効果的な検査を実施することによって、飲食物に起因する衛生上の危害を防止し、もって国民の健康の保護を図るとともに、市場に流通している食品への国民の安全・安心感を高めるよう努める。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	本事業は、震災からの復興に関し、食品の安全性確保のため食品衛生法に基づき、食品中の放射性物質検査が困難な各自治体の検査計画の円滑な実施を補完する経費、また、流通段階での食品の買上調査を行い、自治体による食品中の放射性物質検査の効果を検証すること等に必要経費であるが、事業計画の改善を検討し、適切な予算措置とすること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	買上調査事業において、実績に基づき、予算の縮減に努めた。		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	—	平成23年行政事業レビュー	—

※平成23年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					